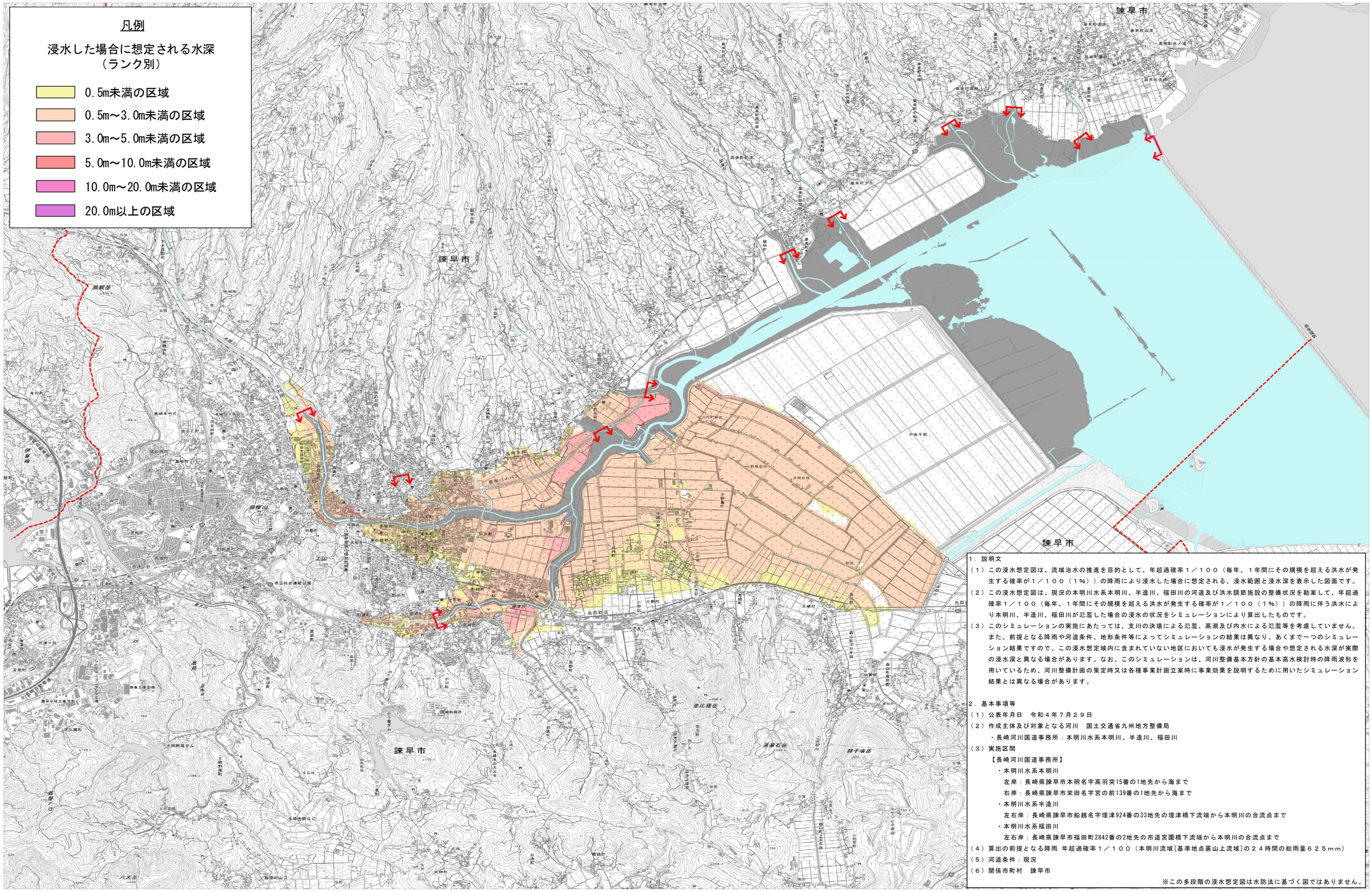
本明川水系　国管理河川の浸水想定図（1/100規模降雨）
【現況河道】



1．説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１％））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（２）この浸水想定図は、現況の本明川水系本明川、半造川、福田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１％））の降雨に伴う洪水により本明川、半造川、福田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（１）公表年月日　令和４年７月２９日

（２）作成主体及び対象となる河川　国土交通省九州地方整備局

・長崎河川国道事務所：本明川水系本明川、半造川、福田川

（３）実施区間

【長崎河川国道事務所】

・本明川水系本明川

左岸：長崎県諫早市本明名字高羽突15番の1地先から海まで

右岸：長崎県諫早市栄田名字宮の前139番の1地先から海まで

・本明川水系半造川

左右岸：長崎県諫早市船越名字埋津924番の33地先の埋津橋下流端から本明川の合流点まで

・本明川水系福田川

左右岸：長崎県諫早市福田町2842番の2地先の市道宮園橋下流端から本明川の合流点まで

（４）算出の前提となる降雨　年超過確率１／１００（本明川流域[基準地点裏山上流域]の２４時間の総雨量６２５ｍｍ）

（５）河道条件：現況

（６）関係市町村　諫早市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 1029」
「国土地理院の電子地形図25000『諫早』『湯江』『諫早南部』『愛野』を掲載」